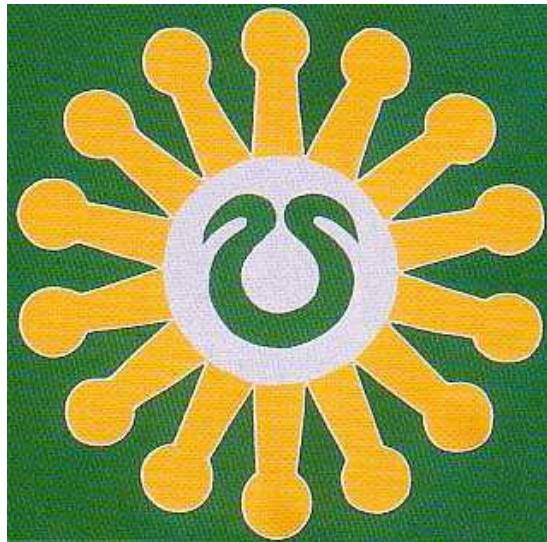


平成 28 年度

# 事業計画・予算



公益財団法人 枚方体育協会



## はじめに

公益財団法人枚方体育協会（以下、協会という。）は、平成 24 年度から中期経営計画・「経営計画 2012（平成 24 年度から平成 28 年度までの 5 カ年計画）」に基づき、組織運営を行ってまいりました。今年度は、「経営計画 2012」の最終年度にあたり、集大成を行うとともに新たな組織運営に向けて、中期経営計画（第 2 期）の策定を検討するスタートの年度でもあります。

昨年 10 月には、「スポーツ庁」が設立され、文部科学省や厚生労働省など複数の省庁にまたがるスポーツ行政の関係機構が一本化され、スポーツに関する施策を総合的に推進する環境が整備されました。枚方市では、「スポーツ基本法（平成 23 年 8 月 24 日施行）」に基づき、今年度に〔仮称〕スポーツ推進計画の策定を予定されています。それに合わせて、協会も今後の市民スポーツの推進・充実を図るため、未来志向をもった「新たなビジョン（長期ビジョン）」の策定を行います。



「南アフリカに日本勝利！歴史的快挙！！」ラグビーワールドカップ 2015・イングランド大会での日本代表の活躍・熱狂は記憶に新しいところであり、そのラグビーワールドカップの次回開催は、2019 年日本に決定しています。翌年の 2020 年には東京オリンピック・パラリンピック、2021 年には関西ワールドマスターズゲームズと世界的なスポーツイベントの日本での開催が次々に予定されています。

今年度はリオデジャネイロオリンピック・パラリンピックが開催（オリンピック：2016 年 8 月 5 日から 8 月 21 日まで パラリンピック：2016 年 9 月 7 日から 9 月 18 日まで）されます。そして、翌年 2017 年は協会主催のビッグイベントである「新春走ろうかい」・ひらかたハーフマラソンは 40 回記念大会を迎えます。また枚方市は市制 70 周年を迎える節目の年でもあります。これらを機会に、2019 年からの世界的なスポーツイベントの開催を見据え、協会をはじめ、市内の様々な関係団体が連携・協働し、すべての市民の皆様がスポーツを「する」・「みる」・「ささえる」いずれのかたちでも参加することができるような市民総参加型のスポーツビッグイベントの開催を企画・提案することで“スポーツを活用した街づくり”「スポーツのまち・ひらかた」を実現していきたいと考えます。

また、スポーツを取り巻く環境は、余暇時間の増大や少子高齢化の進展などの影響により大きく変化しています。体力の向上・維持を図ることを目的とした、健康のためのスポーツも注目を集めています。このような状況に対応し、昨年度に「経営計画 2012」の事業展開に挙げておりました“メイド・イン枚方体育協会のオリジナル健康スポーツプログラム”の一つとして、「一人でも、だれでも、簡単に、痛みが改善」をコンセプトにした健康体操プログラム“**楽 10（らくてん）体操**”を作成しました。今年度は、この“**楽 10（らくてん）体操**”の普及に努め、市民の皆様の QOL 向上（生活の質の向上、quality of life）に貢献していきたいと考えています。

このようなことから、協会は平成 28 年度の事業計画に、①加盟団体の活性化 ②健康スポーツ事業の充実 ③公共スポーツ施設の管理運営（スポーツ事業の充実）の 3 つを重点項目に挙げ、“**スポーツで「いい友！いい汗！いい笑顔！」**”をキャッチフレーズに、加盟団体をはじめサポーターズバンク登録者など組織全体のさらなる活性化を行い、多様化したスポーツニーズに対応し、市民の皆様が、それぞれの体力や年齢・技術・興味・目的に応じて、いつでも、どこでも、いつまでも安全に安心して、スポーツに親しむことができる生涯スポーツの実現に向けた環境整備を強力に推進していきます。



目標

**自立経営の実現** “組織・財政基盤の確立”

**スポーツ文化の確立** “すべての人々にスポーツを！スポーツの楽しみ・感動を分かち、支え合う社会へ”

コンセプト

**For All Sports of 「ひらかた」**

課題

I. 公益財団法人のメリットを生かした事業展開

- 市民ニーズへの対応・サービス向上
- ひらかたキングフィッシャーズスポーツクラブ（以下 HKSC）の運営
- 市との役割分担（補助金・受託料に係る人件費の適正化）
- 公益事業の収支相償と収益事業の拡充
- 経費の削減

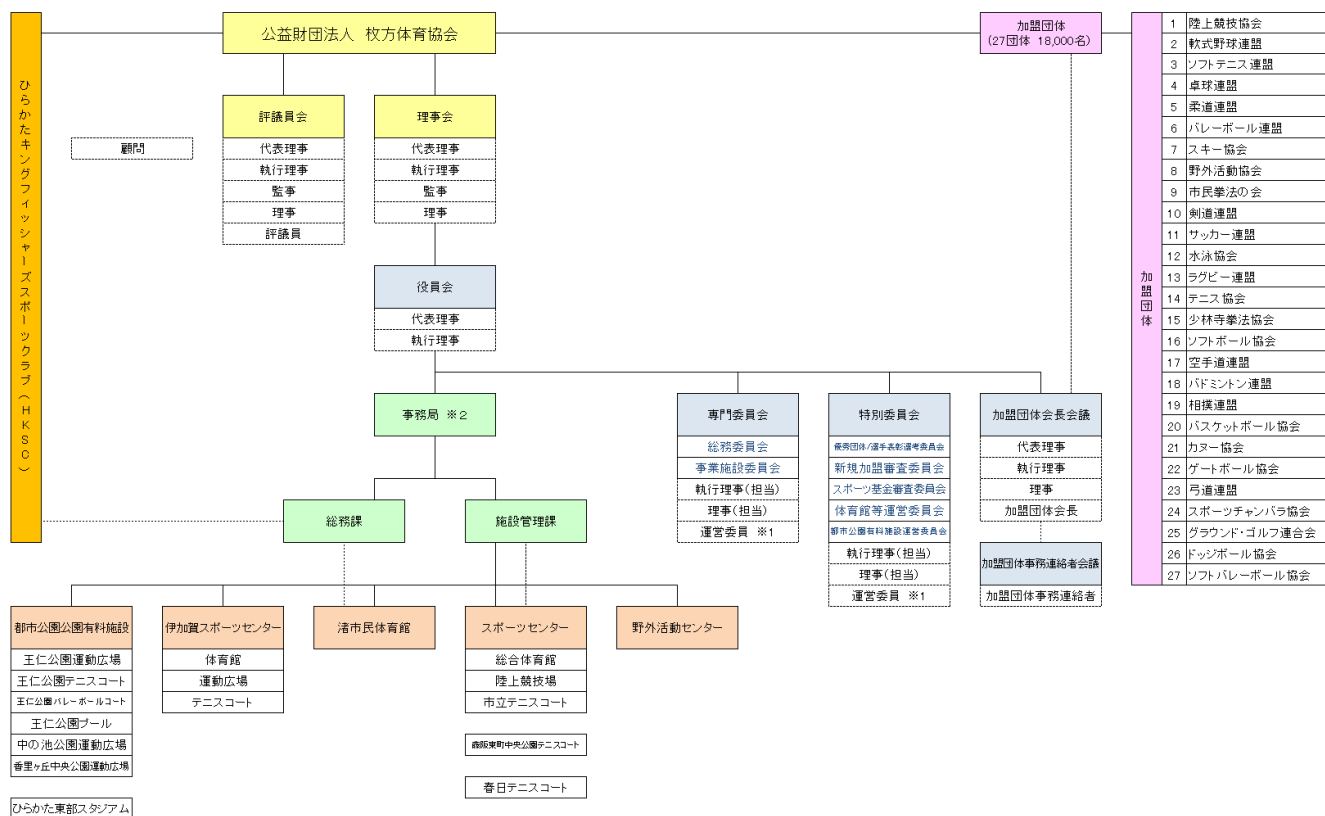
II. 人材育成

- 加盟団体の活性化
- スポーツサポーターズバンク事業の拡充
- 研修計画の運用
- 定期的な新規プロパー職員の採用
- 事務の効率化と標準化



組織図

公益財団法人枚方体育協会 組織体系図



運営委員 ※1

・運営委員（加盟団体等から選出）は、専門委員会、特別委員会に所属し、定期的に会議を開催しています。各委員会の主な活動は以下のとおりです。

【専門委員会】

総務委員会：スポーツ振興特別事業補助や規約の改正の検討。

事業施設委員会：自主事業の検討、活動報告。各管理運営施設等の運営方法の検討および報告。

【特別委員会】

優秀団体/選手表彰選考委員会：優秀団体・選手および功労者等の受賞者の選考。

新規加盟審査委員会：新規加盟申請団体の審査。

スポーツ基金審査委員会：スポーツ基金申請の審査。

体育館等運営委員会：総合スポーツセンター、渚体育館、伊加賀スポーツセンターの管理運営方法の検討および使用報告。

都市公園有料施設運営委員会：都市公園有料施設（王仁プールを含む）の管理運営方法の検討および使用報告。

事務局 ※2

・事務局は、事務局長1名、事務局次長1名、総務課4名、施設管理課7名の合計13名のプロパー正職員と非常勤職員6名（総合スポーツセンター所長、総合スポーツセンター事業担当、渚体育館館長、HKSC担当、健康スポーツ事業担当、伊加賀スポーツセンター所長）で構成しています。

・協会事務局および総務課は、渚体育館内に設置しています。また、施設管理課は総合スポーツセンター内に設置しています。

・HKSC事務局は協会事務局内に設置しています。



計画

【平成 28 年度の重点項目】

- 加盟団体の活性化
- 健康スポーツ事業の充実
- 公共スポーツ施設の管理運営  
(スポーツ事業の充実)


平成 28 年度  
**事業計画**

加盟団体の活性化

健康スポーツ事業の充実

公共スポーツ施設の管理運営

**公益財団法人 枚方体育協会**  
“スポーツで「いい友！いい汗！いい笑顔！」”



©枚方文化観光協会

○躍動ビジョンの策定

- 「躍動ビジョン」(新たな長期ビジョン) の策定

○中期経営計画の策定

- 中期経営計画「経営計画 2017」の策定

● 加盟団体の活性化 \*重点項目

○加盟団体の活性化

- 枚方市総合体育大会等各種スポーツ大会の充実
- 加盟団体主催のスポーツ教室の拡充
- 会員の人材育成 (サポーターズバンク事業の充実と連携)
- 加盟団体間の交流
- 組織のガバナンス強化
- 事務の効率化
- 協働事業 (物品販売・スポンサーシップの獲得)

○サポーターズバンク事業の拡充

- 加盟団体との連携
- 健康づくり運動指導者の活躍できる仕組みづくり
- 大学生の活躍の場づくり(運動の調査・研究)
- サポーターズバンク事業の受託事業への変更の協議(人材育成事業関係)
- サポーターズバンク資格の枚方市公認ライセンス化の協議(協会との共同での公認)



● 健康スポーツ事業への充実 \*重点項目

○自主事業

- “楽10体操”の普及
- 公共スポーツ施設を活用したスポーツ教室の充実
- 健康スポーツプログラム①(運動負荷テスト・ボディバランスチェック・運動評価・メディカルフィットネス)
- 健康スポーツプログラム②(健康スポーツ大学校)
- 国などの補助金の活用(健康スポーツプログラム関係)

○指定管理事業

- 指定管理施設での健康スポーツ事業の実施(サービスの向上・会議室の利用促進関連)

○HKSC 事業

- HKSC での健康スポーツプログラム事業の推進

○受託事業(委託事業)

- 健康医療都市・ひらかたコンソーシアム事業との連携
- 介護予防事業の受託(健康スポーツ事業の一元化)

● 公共スポーツ施設の管理運営 \*重点項目

○指定管理事業

- 指定管理施設を活用したスポーツ教室の充実

● その他

○自主事業(スポーツ啓発事業等)

- 2020年東京オリンピック・パラリンピック開催に向けての市民スポーツ推進事業
- 第40回記念「新春走ろうかい」-ひらかたハーフマラソン-の開催
- \* オーダーメイドスポーツ教室の事業展開

\* 「オーダーメイドスポーツ教室」とは？

協会のスポーツ事業実施のノウハウと人財を活かし、自主事業の展開として、講師やプログラムの提供など協会がコーディネートを行い企業や事業所、学校などに健康プログラム・ヨガ・野外活動などのスポーツ実践を気軽に行っていただくことを目的とした事業提案です。



## I 公益財団法人のメリットを生かした事業展開

### ○自主事業

- “楽10体操”の普及
- オーダーメイドスポーツ教室の事業展開
- 健康スポーツプログラム①（運動負荷テスト・ボディバランスチェック）の充実
- 健康スポーツプログラム②（健康スポーツ大学校 \*仮称）への取り組み
- 国などの補助金の活用（健康スポーツプログラム関係 など）

公益目的事業費比率(50%以上)を維持しながら、スポーツ教室の拡充、広告収入の獲得、スポーツグッズの販売など、収益事業の拡大を図り、財政基盤の確立をめざした新たな事業に取り組みます。

スポーツが果たす重要な役割の一つとして、医療費の削減効果への対応があります。枚方市が設立した「健康医療都市ひらかたコンソーシアム」に継続して協力するとともに、指定管理施設等の公共施設およびHKSCでの健康スポーツ事業の実施。そして、大阪国際大学枚方キャンパスを活用した、「健康スポーツ大学校」の開校を目指し事業展開を行ってまいります。



昨年度に“メイド・イン枚方体育協会のオリジナル健康スポーツプログラム”の一つとして、「一人でも、だれでも、簡単に、痛みが改善」をコンセプトとした健康体操プログラム“楽10(らくてん)体操”を作成しました。今年度は、この“楽10(らくてん)体操”の普及に努め、市民の皆様のQOL向上(生活の質の向上、quality of life)に貢献していきたいと考えています。なお、新たな“メイド・イン・枚方体育協会のオリジナル・健康スポーツプログラム”の開発についても、引き続き、取り組んでまいります。

また、昨年度は、2件のオーダーメイドスポーツ教室(健康体操・チームビルディングプログラム)を実施できました。今年度も、引き続き、企業や事業所、学校や地域などに健康プログラムやヨガ、野外活動などのスポーツ実践を気軽に行っていただけるような事業提案を行ってまいります。

### ○補助金事業

- 市民スポーツ振興事業

市民スポーツ振興事業につきましては、公益性の高い事業を継続実施し、市民に質の高いスポーツプログラムの提供が持続可能となるように、市と連携しながら進めていきます。

### ○受託事業(委託料)

- 健康医療都市・ひらかたコンソーシアム事業との連携
- 介護予防事業等の受託
- 保健センター事業との連携

ソフトウェア面につきましては、平成24年度から、取り組みをはじめ、「健康スポーツプログラム」の事業展開にリンクして「健康医療都市ひらかたコンソーシアム」事業へ協力します。また、枚方市が実施している介護予防事業などの健康スポーツ関係の積極的な事業受託を進めていきます。なお、受託料(人件費を含む)につきましては、継続・新規受託事業とも、引き続き、市と協議を行いながら、事業内容の検証と、業務の効率化・適正化を進めていきます。



---

## ○指定管理事業

---

- 健康スポーツプログラム事業の実施
- 渚市民体育館の管理運営（第3期）
- 総合スポーツセンターの管理運営（第3期）
- 伊加賀スポーツセンターの管理運営（第1期）
- 都市公園有料施設（第1期） ※木幸スポーツ企画株式会社と共同企業体を組織

新たな指定管理を開始して3年目にあたる今年度は、重点項目に挙げておりますスポーツ教室(健康スポーツ事業を含む)の充実に向けて、より一層、市民の皆様が、それぞれの体力や年齢・技術・興味・目的に応じて、いつでも、どこでも、いつまでも安全に安心して、スポーツに親しむことができる魅力ある多彩なプログラム提供を行って行けるよう、各施設で取り組んでまいります。

---

## ○HKSC 事業

---

- 基本理念の実現に向けた取り組み
- 新たな運営方法の検討
- メンバーの交流を促進するイベント事業の検討
- 自主運営に向けたメンバーへの情報提供の検討

クラブが社会的な仕組みとして役割を果たすためには、基本理念の実現が不可欠です。基本理念の実現に向けて取り組みを行います。

また、これまでのクラブの活動拡充方法では、様々な面で課題が生じています。より地域に根差した活動が行えるよう、地域展開に向け、運営方法の検討を行います。

クラブが社会的な仕組みとして、スポーツの場を通じて地域の課題解決の場となるよう、一層取り組みを行ってまいります。







## Ⅱ 人材育成

### ○加盟団体の活性化

- 枚方市春季・秋季総合体育大会や各種スポーツ大会の充実
- 会員の人材育成（サポーターズバンク事業と連携）
- 加盟団体間の交流
- スポーツ教室の拡充
- 組織のガバナンス強化
- 事務の効率化
- 協働事業（物品販売・スポンサーシップの獲得）



協会の発展のためには、加盟団体が（独自性を保ちながら）発展していくことが必要不可欠です。そのために、サポーターズバンク事業を活用し、加盟団体の役員および会員の人材育成に努めるとともに、より一層、横の繋がりの強化（加盟団体間の交流）が図れるよう事業を企画していきます。そして、今年度も、引き続き、枚方市春季・秋季総合体育大会や各種スポーツ大会の充実と加盟団体主催のスポーツ教室の拡充を支援し、競技人口の増加を図っていきます。

また、加盟団体の組織ガバナンス強化（公共性・透明性・信頼性の確保）の支援やマネジメントシステムを提案することによって、事務の効率化の支援などを行います。

今後、協会が財政基盤を確立し、存続していくためには、加盟団体の協力なしではできません。加盟団体が実施する大会やイベントを活用しての物品販売やスポンサーシップの獲得（広告の獲得）などを提案し協働で実施できるように協議していきます。

### ○サポーターズバンク事業の拡充

- 加盟団体との連携
- 健康づくり運動指導者・スポーツインストラクター登録者等の活躍できる仕組みづくり（健康運動指導者・介護予防運動指導者ネットワーク会議の開催）
- 大学生の活躍の場づくり（運動の調査・研究）
- サポーターズバンク事業の受託事業への変更の協議（育成事業関係）
- サポーターズバンク資格の枚方市公認ライセンス化の協議（協会との共同での公認）



サポーターズバンク事業につきましては、現状の取り組みに加えて、現在、協会が事業展開をしている健康スポーツ事業やオーダーメイドスポーツ教室を効率的に行うため、健康運動指導者・介護予防運動指導者ネットワーク会議の開催など、健康づくり運動指導者（健康運動指導士等の有資格）・スポーツインストラクター登録者が活躍できる仕組みづくりをより一層、進めていきます。

また、運動が身体にもたらす影響や効果の調査・研究および活動の場で支援者として活躍する人材の育成・発掘という観点から、大学生の活躍できる仕組みづくりも同時に行っていきます。

そして、加盟団体と連携し人材の確保と効率的なスキルアップを図るとともに、サポーターズバンク組織をより充実したものとするため、受託事業への変更および市の公認ライセンス化に向けた協議を継続していきます。

### ○研修計画

- 「研修計画2013」に基づく研修の実施（サポーターズバンク事業との連携）
- ジョブローテーション
- スポーツ指導資格の取得（各種講習会等への参加）



「研修計画 2013」に基づき、各職員のステージに合わせ、人材育成に取り組んでいきます。この研修計画は協会職員にとって、必要なスキルを①スポーツ指導に必要なスキル、②施設管理運営に必要なスキル、③組織運営に必要なスキルの3つに分類し、資格取得にも積極的に取り組む内容となっています。また、自己啓発研修を設け、各職員が積極的にスキルアップに取り組める仕組みづくりも整えています。

研修の機会(OFF-JT)につきましては、全体研修として接遇・人権・危機管理等の研修を実施します。また、各種団体、専門機関が実施するものおよび枚方市が実施する研修も活用して行っています。(枚方市の研修参加については、協定書を交わし、平成17年度から実施しております。)

そして、偏りのない人事異動(ジョブローテーション)を行なうとともに、日常業務を通じて指導育成(ON-JT)にも取り組んでいきます。また、役員・理事・評議員・運営委員の研修については、サポーターズバンク事業と連携し、研修を実施することにより、人材育成を行っていきます。

平成28年度 資格取得予定

区分	資格名等 (取得予定人数)
①スポーツ指導	メディカルコンディショニングトレーナー (3名)
②施設管理運営	甲種防火管理者 (1名) 体育施設管理士 (1名) 体育施設運営士 (1名) 上級体育施設管理士 (1名)
③組織運営	未定 ※必要に応じて受講。

躍動ビジョンの見直し

- 協会ビジョン (長期ビジョン) の策定
- 中期経営計画「経営計画 2017」の策定

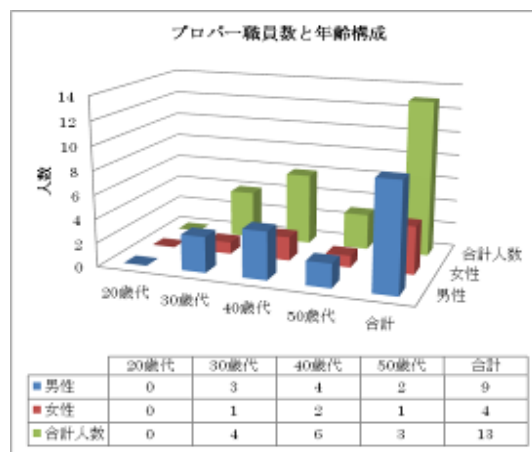
協会は、平成16年に策定した「躍動ビジョン」(平成16～26年の10年間の達成目標)に基づき組織運営を行ってきました。今年度に枚方市では、「スポーツ基本法(平成23年8月24日施行)」に基づき、スポーツ推進計画の策定を予定されています。それに合わせて、協会も今後の市民スポーツの推進・充実を図るため、未来志向をもった「新たなビジョン(長期ビジョン)」の策定を行います。

また、「経営計画 2012」の計画期間が今年度末に終了するのに伴い、新たな中期経営計画「経営計画 2017」を策定します。

プロパー職員採用計画

協会は、総合スポーツセンターの管理運営業務の受託時の平成12年4月に1名のプロパー職員を採用して以来、15年間、新規採用が行っていませんでしたが、平成26年度末に、プロパー職員の退職に伴い、昨年度に、健康スポーツの拡充等の事業の充実を図っていくため、1名の採用を行いました。

今後、円滑な業務の遂行を継続して行っていくためには、プロパー職員の採用が必要と考えます。しかし、現在の組織の運営体制が適正人数であるかを再検証し、将来の体制を次期の経営計画等で示していく必要があると考えます。





## ○経費の削減

- 予算執行月次収支計画の実行
- 事業の効率化・標準化（マニュアルの作成）
- エコマネジメントプランの取り組み
- 環境マネジメント資格取得の取り組み（検討）

各事業とも過去の年間予算をベースとした月次収支計画を作成することによって、効率的な予算執行を図ります。また、事業の効率化・標準化（事務マニュアル作成 など）による経費削減やエコマネジメントプランの取り組み等による固定経費の削減を行います。特に指定管理施設の運営では、電気料金等の光熱水費の高騰が課題となっています。電力につきましては、市場の自由化も進んでいるため、電力供給業者の見直しを随時行います。

また、昨年度に環境マネジメントシステム（\*KES・環境マネジメントシステム・スタンダード）の構築講座を受講しました。今年度は、KES構築に向けての取り組みを検討します。

### \*KES・環境マネジメントシステム・スタンダード

Kyoto＝京都

Environmental Management System＝環境マネジメントシステム

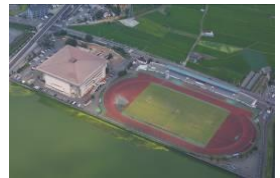
Standard＝スタンダード

KESは、京都議定書の発祥地、京都から発信された中小企業をはじめ、あらゆる事業者を対象に「環境改善活動に参画していただく」ことを目的に策定された「環境マネジメントシステム」の規格です。



事業区分

事業区分	事業名	
【公益目的事業1】 市民スポーツ普及啓発事業	スポーツ大会事業	総合体育大会等開催事業
		競技大会開催事業
		枚方市の友好都市との交流事業
	スポーツ啓発事業	スポーツ教室事業
		高齢者健康スポーツ教室事業
		スポーツサポーターズバンク事業
		他団体との連携事業
		スポーツ情報提供事業
		スポーツ振興特別事業
	スポーツ施設活用事業	指定管理者としてのスポーツ施設管理運営事業
枚方市内民間企業のスポーツ施設貸与事業		
その他の協力事業	各種実行委員会等に参画	
【公益目的事業2】 総合型地域スポーツクラブ運営・支援事業	ひらかたキングフィッシャーズスポーツクラブ(HKSC)の運営 拡充 総合型地域スポーツクラブの支援事業	
【収益事業1】 利用者の利便性向上事業	物品販売により施設利用者の利便性向上事業 オリジナルグッズの作成・販売事業	
【その他の事業1】 スポーツ施設管理運営事業	枚方市都市公園有料施設管理運営事業(指定管理者) 枚方市野外活動センター運営事業 ひらかた東部スタジアム管理運営事業 春日テニスコート管理運営事業	
【法人会計】	役員会等の開催 情報公開 その他法人運営に必要な業務	





## 事業実施内容

### I 市民スポーツ普及啓発事業（公益目的事業1）

#### 1. スポーツ大会事業

##### (1) 総合体育大会等開催事業(大会運営及び選手派遣 \*枚方市からの受託事業)

大会名	期日	会場
枚方市春季・秋季総合開会式	4月3日	枚方市立総合体育館
枚方市春季総合体育大会	3月～7月	枚方市立総合体育館ほか
枚方市秋季総合体育大会	9月～平成29年2月	枚方市立総合体育館ほか
枚方市長杯争奪軟式野球大会	6月～8月	王仁公園運動広場他
ラグビーカーニバル	6月	枚方市立陸上競技場
北河内地区総合体育大会(枚方市担当)	6月～7月・平成29年2月	北河内地区体育施設
◎枚方担当:ソフトボール	6月(雨天等の予備日あり)	枚方市立伊加賀スポーツセンター
◎枚方担当:卓球	6月	枚方市立渚市民体育館
大阪府総合体育大会	8月～10月(予定)	北ブロック
枚方市小学生陸上競技大会	10月(予定)	枚方市立陸上競技場
枚方市小学生駅伝競走大会	11月(予定)	淀川左岸河川公園枚方地区
三島、北河内地区対抗柔道大会	11月	三島地区担当
枚方市駅伝競走大会	12月	淀川左岸河川公園枚方地区
北河内地区駅伝競走大会(交野市担当)	平成29年2月	淀川左岸河川公園枚方地区
大阪府市町村対抗駅伝競走大会	平成29年2月	服部緑地公園周回
北河内体育振興会活動への参加	年間	北河内7市

##### (2) 競技大会開催事業(主催事業)

- ① 第40回記念「新春走ろうかい」-ひらかたハーフマラソン-(平成29年1月9日)
- ② 「ひらかた市民オリンピック大会」の開催

##### (3) 枚方市の友好都市との交流事業 友好都市との交流事業

#### 2. スポーツ啓発事業

##### (1) スポーツ教室事業

- ① 指定管理施設等での提案事業  
\*幼児、子ども、成人、高齢者、女性、障害者等を対象としたスポーツ教室の実施
- ② 女性対象ヘルスアップ講座の拡充(通年開催)
- ③ スポーツ教室・講習会の実施(主催事業)  
\*加盟団体種目・トップアスリート など
- ④ 健康スポーツ事業  
\*運動負荷テスト、バランスチェック、楽10体操の普及活動 など  
\*健康医療都市ひらかたコンソーシアムとの連携事業 など  
\*健康増進・介護予防等のための地域住民への支援事業 など
- ⑤ 2020年東京オリンピック・パラリンピック開催に向けての市スポーツ推進事業  
\*東京オリンピックプロジェクト戦略(TOP戦略)  
\*オリンピックメダリスト等との交流事業



- ⑥ オーダーメイドスポーツ教室
  - ⑦ こども夢基金に関する事業(枚方市からの受託事業)
    - \*ラグビー(平成28年6月19日)
    - \*柔道(未定)
- (2) 高齢者健康スポーツ教室事業(\*枚方市からの受託事業)
- ① 生き生き健康スポーツレクリエーションリーダー養成研修(フォローアップ研修含む)
  - ② メディカルフィットネス教室
  - ③ 介護予防事業(スポーツ・健康教室)
  - ④ セット体操普及事業
  - ⑤ こころの健康・からだの健康まつり事業
- (3) スポーツサポーターズバンク事業
- ① スポーツリーダー養成講座の実施
  - ② スポーツインストラクター認定事業
  - ③ 登録者へフォローアップ研修事業
  - ④ スポーツ指導者・支援者派遣事業
  - ⑤ 加盟団体所属インストラクター・ボランティアの育成・強化
  - ⑥ 健康運動指導士の更新単位認定講習会事業
  - ⑦ 役員等の視察研修事業
  - ⑧ 健康運動指導者・介護予防運動指導者ネットワーク会議の開催
- (4) 他団体との連携事業(障がい者スポーツの推進)
- ① トリプルバドミントン交流大会
  - ② ふれあいマラソン大会
- (5) スポーツ情報提供事業
- ① 市民スポーツの活動を支援する総合的な情報支援システムの整備
  - ② スポーツビデオ(DVD)・図書の購入・貸出
  - ③ 「広報ひらかた」、「FMひらかた」等を通じて積極的な広報活動を行い、協会および各加盟団体のPRに努める
  - ④ 年間スケジュール表の作成
  - ⑤ 「ホームページ(体協だより)」の見直し
- (6) スポーツ振興特別事業
- ① スポーツ普及振興教室の実施(加盟団体スポーツ教室)
  - ② スポーツ支援者の育成事業
  - ③ 加盟団体の自主的な運営を促すよう財政・人材面での支援
  - ④ 事務局職員等の講習会参加事業
3. スポーツ施設活用事業
- (1) 指定管理者制度としてのスポーツ施設管理運営事業(契約期間=平成26年4月1日~平成31年3月31日)
- \*市民が「する」「みる」「支える」のいずれかの立場で参加できる市民総参加型スポーツ振興システムによる運営
- ① 枚方市立総合スポーツセンター管理運営業務  
総合体育館・陸上競技場・藤阪テニスコート・藤阪東町中央公園テニスコート
  - ② 枚方市立渚市民体育館管理運営業務
  - ③ 枚方市立伊加賀スポーツセンター管理運営業務



(2) 枚方市内民間企業スポーツ施設開放事業

4. その他の協力事業(各種実行委員会等に参画)

## Ⅱ 総合型地域スポーツクラブの運営・支援事業（公益目的事業2）

1. 「ひらかたキングフィッシャーズスポーツクラブ」の運営拡充
  - (1) 基本理念の実現に向けた取り組み
  - (2) 主催事業の充実
  - (3) HKSC スポーツフェスティバルの開催(平成28年11月23日)
  - (4) メンバーの加入促進と価値の創出
  - (5) 指導者(アドバイザー)の指導力向上
  - (6) メンバーのクラブへの帰属意識の高揚
  - (7) 各種団体との連携による総合的な地域づくり
  - (8) 地域に根ざした活動展開
  - (9) タイアップイベントの実施
  - (10) 他のスポーツクラブとの交流
  - (11) 総会等の開催(総会、運営委員会、クリエイティブ委員会、専門部会の活性化)
2. 総合型地域スポーツクラブ支援事業
  - (1) 地域からの活動を推進するため、相談窓口や情報収集、情報提供を積極的に行う。
  - (2) 新たな活動が円滑に継続できるよう、必要な支援を行う。

## Ⅲ 利用者の利便性向上事業（収益事業1）

1. 物品販売により施設利用者の利便性向上事業
  - (1) 枚方市野外活動センター食材提供
  - (2) 指定管理施設等でのスポーツ用品販売事業
2. オリジナルグッズの作成・販売事業
  - (1) 総合型地域スポーツクラブ「ひらかたキングフィッシャーズスポーツクラブ」のオリジナルグッズ作成・販売
3. 加盟団体との協働事業
  - (1) 大会、講習会等での物品販売
  - (2) スポンサーシップの獲得

## Ⅳ スポーツ施設の管理運営事業（その他の事業1）

1. 枚方市都市公園有料施設等管理運営業務(指定管理者制度 契約期間=平成26年4月1日～平成31年3月31日)
  - (1) 王仁公園運動広場・テニスコート・バレーボールコート
  - (2) 中の池公園運動広場
  - (3) 香里ヶ丘中央公園運動広場
  - (4) 王仁公園プール(開場期間平成28年7月1日～8月31日・9月3日)
2. 枚方市野外活動センター事業運営業務
3. ひらかた東部スタジアム管理運営業務
4. 春日テニスコート管理運営業務



## V. 法人運営

1. 役員会等の開催
  - (1) 役員会、理事会、評議員会および専門委員会等の開催
  
2. 情報公開
  - (1) ホームページで必要な事項を公告
  - (2) 制度で定められる書類を作成し、一般の閲覧に供す
  
3. その他法人運営に必要な業務





## 専門委員会活動

### I 常置委員会

1. 総務委員会(法人運営)
  - (1) 経営計画の策定
  - (2) 研修計画の策定
  - (3) 組織の見直しと効率運営
  - (4) 躍動ビジョンの評価と見直し
  - (5) スポーツサポーターズバンク全般
  - (6) 自主財源の確保と有効活用
  - (7) 諸規程・諸規則等の検討、改正、作成
  - (8) 受託事業等の検討(施設管理関係を除く)
  - (9) スポーツ振興特別会計の有効利用
  - (10) その他
2. 事業施設委員会(公1-2-(1))
  - (1) 加盟団体の活性化への取り組み
  - (2) 主催事業の見直しと目的の明確化 ※総合開会式含む
  - (3) 主催新規事業の検討
  - (4) 自主財源の確保と有効活用
  - (5) 受託事業等の検討(施設管理関係)
  - (6) 友好都市交流関係全般
  - (7) 役職員対象の研修、講習会等の検討(視察研修等)
  - (8) その他

### II 特別委員会

1. 優秀団体・選手表彰選考委員会 (公1-2-(1))
  - (1) 優秀団体・選手および功労者等受賞者の選考
2. 新規加盟審査委員会 (法人運営)
  - (1) 新規加盟申請団体の審査
3. スポーツ基金審査委員会 (法人運営)
  - (1) スポーツ基金申請の審査
4. 体育館等運営委員会 (公1-3-(1))
5. 都市公園有料施設運営委員会 (その他1-(1))